

主日礼拝

2022年02月13日
午前10時30分

前奏 「神のみ言葉は地に広がり」
(H.ウィラン)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「兄弟(姉妹)たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。

自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして
献げなさい。これこそ、あなたがたのなすべき
礼拝です。」

ローマの信徒への手紙 12:1 (讃美歌 21-10)

交読詩編 126:1~6

司式者: 主がシオンの捕われ人を連れ帰られると聞いて
会衆: わたしたちは夢を見ている人ようになった。

司式者: そのときには、わたしたちの口に笑いが

会衆: 舌に喜びの歌が満ちるであろう。

司式者: そのときには、国々も言うであろう

会衆: 「主はこの人々に、
大きな業を成し遂げられた」と。

司式者: 主よ、わたしたちのために
大きな業を成し遂げてください。

会衆: わたしたちは喜び祝うでしょう。

司式者: 主よ、ネゲブに川の流れを導くかのように

会衆: わたしたちの捕われ人を連れ帰ってください。

司式者: 涙と共に種を蒔く人は

会衆: 喜びの歌と共に刈り入れる。

司式者: 種の袋を背負い、泣きながら出て行った人は
束ねた穂を背負い

会衆: 喜びの歌をうたいながら帰ってくる。

祈禱

献金 献金箱が受付に置いてありますので、
礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、
悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

聖書 マルコによる福音書 4:1~9

新約(新共同訳)p66~p67

イエスは、再び湖のほとりで教え始められた。おび
ただしい群衆が、そばに集まって来た。そこで、イ
エスは舟に乗って腰を下ろし、湖の上におられたが、
群衆は皆、湖畔にいた。イエスはたとえていろいろ
と教えられ、その中で次のように言われた。「よく
聞きなさい。種を蒔く人が種蒔きに出て行った。蒔
いている間に、ある種は道端に落ち、鳥が来て食べ
てしまった。ほかの種は、石だらけで土の少ない所
に落ち、そこは土が浅いのですぐ芽を出した。しか
し、日が昇ると焼けて、根がないために枯れてしま
った。ほかの種は茨の中に落ちた。すると茨が伸び
て覆いふさいだので、実を結ばなかった。また、ほ
かの種は良い土地に落ち、芽生え、育てて実を結び、
あるものは三十倍、あるものは六十倍、あるものは
百倍にもなった。」そして、「聞く耳のある者は聞き
なさい」と言われた。

賛美 53(1,3,4) 「神のみ言葉は」

Almighty God, your Word is cast
詞: John Cawood, 1775-1852

ST. FLAVIAN
曲: Psalter, 1562

①か みの み こ と ば は こ の せ か い に
②あ く ま に み こ と ば う ば わ れ ぬ よ う ▶
③し れ ん の い ば ら の は ば む と き も
④み こ と ば は そ だ ち、 地 に ひ ろ が り、▶

ま か れ て め ば え る た ね の よ う だ。
▶ こ こ ろ に ね づ か せ、 そ だ て て ゆ け。
ま け ず に そ だ て よ、 み の る 日 ま で。
▶ へ い わ と よ ろ こ び み ち あ ふ れ る。

- ① 神のみ言葉は この世界に 蒔かれて芽生える 種のように。
- ② 悪魔にみ言葉 奪われぬよう 心に根づかせ、育ててゆけ。
- ③ 試練の茨の 阻むときも 負けずに育てよ、実る日まで。
- ④ み言葉は育ち、地に広がり、 平和とよろこび 満ちあふれる。

説教 「芽生え、育ち、実を結ぶわたし」

賛美 412(1,3,4) 「昔 主イエスの」

詞：由木康、1896-1985

TRIUMPH NO.2
曲：W. H. Vibbert. 1839-?

むかし主イエスのまきたまいし、
いとちいさきいのちの種。
芽生え育ちて地の果てまで、
その枝を張る樹とはなりぬ。

- ① 昔主イエスの 蒔きたまいし、
いと小さき いのちの種。
芽生え育ちて 地の果てまで、
その枝を張る 樹とはなりぬ。
- ② 歴史のながれ 旧きものを、
帰らぬ過去へ 押しやる間に、
主イエスの建てし 愛の国は、
民より民へ ひろがりゆく。
- ③ 時代の風は 吹きたくりて、
思想の波は 騒ぎたてど、
すべてのものを 越えてすすむ
主イエスの国は 永久に栄えん。
- ④ 父なる神よ、み名によりて
世界の民を ひとつとなし、
地の果てまでも み国とする
約束を、いま果たしたまえ。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメンアーメン

後奏 「神のみ言葉は地に広がり」 (H.ウィラン)

司式 山野上 純子
説教 向井 希夫牧師
奏楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。

※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。